

AnyMind Group、タイにてTikTok Shopの「Prime Partner」に認定
販売実績、コンテンツ管理、ライブコマースの運営実績を評価され、最高ランクに認定



AnyMind Group株式会社（読み：エニーマインドグループ、代表取締役CEO：十河 宏輔、以下「当社」）は、タイにおいて、ショート動画プラットフォーム「TikTok」内で商品を直接購入できる「TikTok Shop」^{*1}の「Prime Partner」（プライムパートナー）に認定されました。これは本プログラムにおける最高ランクであり、当社はTikTok Shopにおける販売実績、コンテンツ管理、ライブコマース運営の実績が評価され、今回の認定に至りました。

^{*1}：TikTok Shopは2025年2月現在、日本国内では利用できません

当社は東南アジアで急成長するeコマース市場を支援するため、2024年に生成AIライブコマースプラットフォーム「AnyLive」をローンチしました。AIアバターや生成AIによるスクリプト作成・リアルタイム応答を活用し、効率的なライブコマース運営を支援します。タイ国内に11の最先端ライブ配信スタジオを設置し、クライアントに提供しています。人間・AI双方のライブ配信に対応可能です。

そのほか、TikTok Shopをはじめとする東南アジアで主要なECプラットフォーム・ストアの開設、販売管理業務を一元管理できるECマネジメントプラットフォーム「AnyX」も提供しています。

タイでは、2023年時点でSNSや動画プラットフォームのユーザーが5,225万人に達し、人口の72.8%^{*2}を占めるなど、SNSや動画コンテンツの利用が非常に活発です。特にTikTokは、若年層を中心に急速に普及し、企業がターゲット層にリーチするための重要なマーケティングチャネルとなっています。

AnyMind Group株式会社
2025年2月27日

さらに、タイをはじめとする東南アジア地域では、TikTok Shopの利用が拡大しており、EC市場の成長を後押ししています。ユーザーは、動画やライブ配信、広告を通じてスムーズに商品ページへアクセスし、その場で購入・決済まで完了できるという特長があります。このような市場環境の中、企業がTikTok Shopを活用した販売戦略の強化が進み、TikTok Shop Partner (TSP)^{*3}が提供するストア運営、コンテンツ制作、マーケティング支援などのサービスの需要が高まっています。

今後も、各種プラットフォームやと現地に精通したオペレーションチームを組み合わせたBPaaS^{*4}ソリューションにより、クライアント企業の支援に貢献しています。

*2 : DataReportal [「Digital 2023: Thailand」](#)

*3 : TikTok Shopにおいて、販売者向けにストア運営やコンテンツ制作、マーケティング支援を行う公式パートナー企業のこと

*4 : Business Process as a Serviceの略。ソフトウェアとオペレーション支援機能を組み合わせて提供するビジネスモデル

■AnyMind Group Head of D2C/E-Commerce Enablement Thailand, Korakarn Yamsatthamのコメント

当社のEC・ソーシャルコマース支援が評価され、TikTok Shopのプライムパートナーに認定されたことを大変光栄に思います。今後もブランド企業の成長を支援し、業界をリードするソリューションを提供してまいります。

■ECマネジメントプラットフォーム「AnyX」



ECモールや自社ECサイトなど、複数の販売チャネルを一元管理することで、EC運営を支えるECマネジメントプラットフォームです。業務効率化×データ活用、豊富な実績を元にした運用支援、各国・市場のローカルの知見を生かした越境展開・海外販売まで、EC事業の成長に向けた幅広いソリューションを提供します。

URL : <https://any-x.com/ja>

■生成AIライブコマースプラットフォーム「AnyLive」



AnyLiveは、生成AIを搭載したライブコマースプラットフォームです。AIライバー（AIによってモデリング・生成されたアバター）を活用することで、多言語対応のライブ配信を実現します。各ブランドのイメージに合ったAIライバーを用いて、複数のプラットフォームや言語、地域に同時に配信することが可能です。配信やスクリプト作成もAIが行うため、従来よりも低コストでライブコマースを実現し、さらにデータ分析に基づく改善提案によって、継続的な売上成長を支援します。

URL : <https://anylive.jp/>

■AnyMind Groupについて



AnyMind Groupは、2016年にシンガポールで創業し、アジア市場を中心に15ヵ国・地域に拠点を構えるテクノロジーカンパニーです。EC・マーケティング・生産管理・物流などの領域で、11個のプラットフォームやソリューションを展開。プラットフォームとオペレーション支援を組み合わせた「BPaaS」（Business Process as a Service）モデルで提供することで、DX推進と業務の効率化・省人化を実現し、クライアントの事業成長に貢献します。東証グロース上場（証券コード：5027）。

会社名：AnyMind Group株式会社

設立：2016年4月

URL：<https://anymindgroup.com/ja/>

所在地：東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー31F

代表者：代表取締役CEO 十河 宏輔

拠点：日本（東京・佐賀）、シンガポール、タイ（バンコク：2拠点）、ベトナム（ホーチミン・ハノイ）、インド（ムンバイ・デリー・バンガロール）、インドネシア（ジャカルタ・バンテン）、フィリピン、台湾、香港、マレーシア（クアラルンプール・プタリンジャヤ）、カンボジア、アラブ首長国連邦、上海、深セン、杭州、韓国、サウジアラビア

事業概要：

ブランドコマース事業

ブランド企業及びインフルエンサー・クリエイターなどの個人向けに、EC及びD2C領域を中心としたブランドの設計・企画から、生産管理、ECサイトの構築・運用、マーケティング、物流管理をワンストップで支援するプラットフォームを開発・提供しています。

パートナーグロース事業

Webメディアやアプリを運営するパブリッシャーとクリエイター向けに、自社プラットフォームを活用した収益化及びブランド成長に向けた支援サービスを提供しています。